

防犯インフォメーション

キャッシュカードをだまし取る詐欺に注意！

柏市内において、警察官やパート店員等を名乗る者からの電話での詐欺の予兆電話（アポ電）に
 答してしまった高齢者の方々が、犯人にキャッシュカード等をだまし取られる被害が発生しています。

その手口の一例として、

●犯人「〇〇警察の特殊詐欺対策課の△△だが、調べたところ、あなたのキャッシュカードが偽造さ
 れ、口座から現金が不正に引ろされていたことが分かった。」

等と電話で話し、預金口座が何かしらの被害に遭っていると思わせ、さらに

●犯人「こちらで口座取引を止められるが、手続きには残高額と暗証番号の確認が必要。」

等と説明して暗証番号を聞き出し、

●犯人「手続きにはカードも必要なので、これから課の者が家に向かう。」

等と伝えた後、警察官を装った犯人が自宅を訪れ、被害者からキャッシュ
 カードを受け取り、その後、ATMで口座から現金を引き出すといったも
 のが発生しています。

警察官が口座の暗証番号を聞いたり、キャッシュカードや現金を預かっ
 たりすることはありません。

このような電話は「詐欺」と判断して、すぐに電話を切り、警察や家族に相談しましょう。



電話de詐欺対策をしましょう

令和3年7月末現在、柏市内における電話での詐欺の被害件数は49件確認され
 ており、被害額は8千6百万円以上にのぼります。

警察では被害防止の取り組みとして、固定電話機について以下の対策を呼びかけています。

- ・在宅中も、常に留守番電話設定にして不審な電話には応じない。
- ・番号通知サービス（ナンバーディスプレイ）を活用する。
- ・警告・通話録音機能付きの電話機を活用する。

また、千葉県警察では『ちば安全・安心メール』という、警察が
 認知した電話での詐欺の予兆電話（アポ電）多発等の犯罪情報をリアル
 タイムでお伝えできるメール配信サービスを取り扱っています。お住
 まいの地域で発生したアポ電情報をいち早く入手し、素早い対策を
 心掛けましょう。

登録手続きは右記QRコード又は県警ホームページから
 (URL <https://www.police.pref.chiba.jp>)

